



水の文化
しびれる



ミツカン水の文化センター

表紙上：心底しびれる、デンキウナギの感電体験。初体験はちょっとした驚きだ。思い通りのリアクションに、マリニピア松島の西條館長の心中やいかに。
 表紙下：どこの水族館でも人気のペンギン。しかし、マリニピア松島のペンギンたちは特別、人懐こい。ここで生まれた二世が多いというのも一因かもしれないが、スタッフとの日頃からの関係の良さが感じられる。
 裏表紙上：工業プラントを彷彿とさせる、沖縄美ら海水族館の新鮮海水供給システムの配管。美しい沖縄の海を、水槽に再現するための心臓部である。
 裏表紙下：サンシャイン水族館の水中パフォーマンスは、まさに竜宮城の世界。右に見える黄色いものは、ダイバーの足ヒレだ。日本の博物館では、撮影が許されないところがほとんどだが、水族館はフラッシュなしなら撮影OKなのうれしい。

水族館



宮原弘和「沖縄 水と空の魅力」
 鈴木克美「日本の水族館とともに」
 中村 元「渴きを癒す水族館」
 金尾滋史「マザーレイクと歩む琵琶湖博物館」
 敷山哲洋「アクリルがつくる夢の器」
 西條正義「松島の幸と恵み」
 佐々木恵 ほか「ホームアクアリウムのすすめ」
 陣内秀信 わたしの里川「東京の隠れた里川 カナルカフェ」
 古賀邦雄 水の文化書誌「竜宮城への視点」
 編集部 「Go! Go! 109水系 恩がある川 遠賀川」

水の文化
2013
44

水の文化 June 2013 No. **44**

